農産物に価値を加える6次産業化

農家が作物の加工や販売まで行うと、地域にどんな変化が生まれるか



すると

架空の村の中で生まれること

町から来る人
（買う・食べる・
収穫する）

- **仕事がふえる**
  加工場・直売所・レストランで働く人が村に生まれる。
- **売り上げが村に残る**
  加工や販売の分の売り上げも、村の中に残りやすくなる。
- **人が行き来する**
  村に来る人がふえ、店や行事にも人が集まるようになる。
- **農家の工夫がふえる**
  買う人の声を聞いて、育て方や商品を工夫できる。

△ 課題

加工の設備
機械や建物をそろえるのに費用がかかる。

売る技術
商品づくり・宣伝・売る先を見つける力が要る。

人手
農作業と加工・販売を同時に進める人手が要る。

農家だけで行わず、地域の会社や店と協力して進める例もある。

※ 架空の村の例。棒の高さは値段の上乗せのイメージを示す模式で、実際の金額ではない。